

キラリな女性^{ひと}

…かがやく
女性農業者

『酪農の世界にとびこんで』
鳥海高原デリーファーム



八幡 草津地区
今 野 ひいろ

私は鳥海高原デリーファームで酪農の仕事をはじめてから一年が経ちます。元々、縫製会社で婦人服作りをしていましたが、学生時代の一日牧場体験で子牛にミルクをあげた時のことが忘れられず、思い切ってこの酪農の世界にとびこみました。

私の牧場での仕事は毎日牛の搾乳をしながら、牛の健康な成長をサポートすることです。

牛は毎日搾乳をしなければならず、牛の体には大きな負担がかかるため、病気になるたりしないよう、日々、ストレスの無い環境づくりを心がけています。それでも、時には具合の悪い牛に気づいてあげることができず、もっと早く牛

の変化に気づくことであれば、もっと早く治療をしてあげられたのにと、自分の未熟さに悔しさを感じます。

牧場には様々な仕事があるのですが、その中でも私が好きな仕事は、牛の餌寄せです。牛が牛舎の柵から首を出して餌を食べている時、牛の首が届く範囲に餌が無くなると、食べやすいところへ餌を寄せてあげます。牛たちの美味しそうに餌を頬張る姿を眺めている時が、今の私にとって、心がほっこりさせられる、癒やしのひと時です。

まだまだ未熟な私ですが、これから先輩に教わったことをしっかりと身につけて、もっと牛の変化に敏感になりたいです。あと、苦手な重機の操作も克服できるように頑張ります。



キラリな女性^{ひと}

…かがやく
女性農業者

牛の魅力にひかれて
鳥海高原デリーファーム



八幡 草津地区
鈴木 真衣

私は大学卒業後、鳥海高原デリーファームに就職し、今年で2年目になります。

小さい頃から動物が大好きで、将来は動物に関わる仕事に就きたいとずっと考えていました。大学では畜産学を中心に学んだことや、実際に北海道の酪農家さんのもとで実習した経験から、酪農の世界に足を踏み入れることにしました。私の主な仕事は、毎日決まった時間に搾乳をして、牛の健康状態をチェックすることです。

牛たちは毎日たくさん生乳を生産するため、日々の搾乳業務は欠かせません。そして、日々の搾乳業務を通して、生乳量の違いや具合が悪そうな牛に気がつく

てはなりません。入社したのときは、搾乳作業することに必死で牛を観察する余裕はほとんど無かったのですが、だんだん牛1頭1頭の特徴や個性を覚え、最近では少しずつ牛の体調の変化に気づけるようになってきました。

私がこの仕事に就いて良かったなと思う点は、牛と触れ合えるところとです。最近では牛たちも私のことを覚えてくれたのか、近寄ってきてくれることが増えました。今は牛が近寄ってきてくれるのを楽しみに仕事をしているくらい、牛の可愛さと人懐っこさにメロメロです。

今後の目標は、最近取得した大型特殊免許を活かして、大きい重機の操作にいち早く慣れ、ますます現場の力になれるよう頑張ることです。

